

平成21年度 ふるさと元気事業 実施内容

【 ふるさと元気事業 】

※敬称略。事業区分順及び補助金指令順

| 件数 | 申請者 | 事業区分 | 事業内容 | 補助決定額(円) |
|----|-----------------------------------|---|--|------------|
| 1 | アクシス十勝(株) 代表取締役 岡田 英雄 | 新規起業支援 | 畜産業の起業。優良な血統の妊娠牛の販売や肥育素牛の育成・販売などを行うための牛舎を改築 | 2,728,260 |
| 2 | kahimi beauté(花妃 ボーテ) 代表 有田 聖子 | | エステ・ネイルサロンの開業。フェイシャルエステ、ネイルケア、ハンドマッサージの提供など | 1,449,000 |
| 3 | (株)合掌建設 代表取締役 合掌 明海 | 異業種進出支援 | 養豚業への進出。経営の多角化。簡易豚舎の建設および既存豚舎の改修、車両購入など | 3,000,000 |
| 4 | (株)田岡燃料 代表取締役 田岡 明洋 | | イチゴ高設栽培事業への進出。川合地区で夏・秋イチゴの高設栽培を行うためのビニールハウス建設や栽培シムテムの導入 | 3,000,000 |
| 5 | (有)鈴屋 代表取締役 鈴木 安雄 | | 簡易宿舎(ライダーハウス、一般・事業用宿舎)事業への進出。空き店舗を活用した簡易宿泊所の開設 | 3,000,000 |
| 6 | 特定非営利活動法人クローバー共同作業所 理事長 高橋 則之 | 新製品等開発支援 | 通所者の能力向上と活動収益の増加を目的とした紡毛機やオープンレンジの購入など | 300,000 |
| 7 | 十勝池田町農協和牛生産組合あか牛部会 部会長 長島 典雄 | | いけだ牛の「オレイン酸(うま味成分)」含有量を全頭測定し、飼養方法や肉質のPR方法の検討を行う | 375,000 |
| 8 | 十勝高島農協つくね芋部会 代表 丸山 隆 | | 優良な種イモの生産体制を確立し、特産物としての「産地づくり」を目指す。採種・育成施設(ビニールハウス)の建設など | 3,000,000 |
| 9 | (有)ハッピーネスフロマージュ 代表取締役 嶋木 正一 | | チーズ製造時にできる副産物「ホエー(清乳)」を用いた乳酸菌飲料の研究・開発。展示会へ出店し、販路の開拓を行う | 735,000 |
| 10 | 十勝池田町農協 代表理事組合長 鈴木 雅博 | | 地場大豆を利用した、みその開発。加工用機材の購入 | 1,062,783 |
| 11 | 寿司処 寿楽 田中 健二 | | 「地域資源開発事業」の商工会長賞を受賞した十勝ワインうどんの味と品質の均一化を図るため製めん機器などを購入 | 3,000,000 |
| 12 | 山わさび生産組合 代表 斉藤 源嗣 | | 山わさびの産地育成事業。収穫機械の導入により作付面積の拡大を図り、特産物としてのブランド化を目指す | 2,283,750 |
| 13 | (株)まきばの家 代表取締役社長 林 秀康 | | 池田町産の羊肉・羊毛を活用し「まきばの家ブランド」での羊肉の販売と羊毛加工場を使った新製品の開発 | 3,000,000 |
| 14 | 協同組合池田町ワインスタンプ会 理事長 中川 健実 | | ポイントカードシステムの導入。スタンプシールからポイントカードシステムへの転換を図る | 3,000,000 |
| 15 | 池田町商工会青年部 部長 稲守 篤也 | 販路開拓支援 | ワイン祭り観光誘致キャンペーン。「ひがし北海道観光誘致キャンペーン」「花フェスタ2009」に参加し、祭りで提供する物と同じ食材を提供しPRを図る | 142,000 |
| 16 | 「ワインのまち」池田町移住促進協議会 会長 渡辺 純夫 | | 首都圏在住者を対象とした移住ビジネスの展開。道内の先進地視察および東京、大阪の移住フェアへの参加 | 862,477 |
| 17 | 池田ワイン製菓(株) 代表取締役 竹市 雅典 | | 中国における販路の開拓。上海で開催される「第3回日本食品展示商談会」に参加し、自社商品のPRを行う | 247,977 |
| 18 | (株)パパラギ 代表取締役 鈴木 敏一 | 中国における販路の開拓。上海で開催される「第3回日本食品展示商談会」に参加し、自社商品のPRを行う | 208,480 | |
| 19 | (株)まきばの家 代表取締役社長 林 秀康 | イベント開発等支援 | 家族で楽しめる音楽と羊のイベント「風とひつじの丘まつり」の開催。町内の小学生を無料で招待 | 500,000 |
| | | | 計 | 31,894,727 |